



文型 ① (SV / SVC / SVO)

英文を正確に読んだり書いたりするために、英文の「型」を理解しましょう。英文には5つの型があります。ここでは、そのうちの3つを学習します。

第1文型 主語(S) + 動詞(V) The bird flies. (その鳥は飛びます)

S しやうご V
Vの後ろには、「前置詞+名詞」などの修飾語句(M)がよく置かれます。

第2文型 主語(S) + 動詞(V) + 補語(C) He is kind. (彼は親切です)

S V C
C(補語)には名詞や形容詞などが入り、主語(S) = 補語(C)の関係にあります。

第3文型 主語(S) + 動詞(V) + 目的語(O) I study English.

S V O
(私は英語を勉強します)

O(目的語)には名詞や動名詞、不定詞が入ります。主語(S)と目的語(O)は=の関係になりません。なお修飾語句(M)は第1文型だけでなく、どの文型でも使われます。

Q1 各文の下線の下にS / V / O / C / Mの区別を記入し、【 】には文型を表す数字を書きなさい。(4点×5 = 20点)

例 The bird flies. (その鳥は飛びます)

(S) (V) 【 1 】

□ (1) He is kind. (彼は親切です)

() () () 【 】

□ (2) He became a teacher. (彼は先生になりました)

() () () 【 】

□ (3) I love you. (私はあなたを愛しています)

() () () 【 】

□ (4) My father got a nice camera. (私の父はよいカメラを手に入れました)

() () () 【 】

□ (5) Her school starts at 8:30. (彼女の学校は8時30分に始まります)

() () () 【 】

Q2 次の日本語に合うように()内の語句を並べかえ、【 】には文型を表す数字を書きなさい。(6点×5 = 30点)

□ (1) 彼はバンコクで働いています。(works / he / Bangkok / in).

_____ . 【 】

□ (2) 彼の弟はとても空腹です。(brother / is / his / hungry / very).

_____ . 【 】

□ (3) 私の娘は医師になりました。(became / my / a doctor / daughter).

_____ . 【 】

□ (4) 彼は英語が好きです。(likes / he / English).

_____ . 【 】

□ (5) その女性は日本史を学びました。(the woman / Japanese history / studied).

_____ . 【 】

Q3 次の日本語を英語に直し、【 】には文型を表す数字を書きなさい。(10点×5 = 50点)

□ (1) その男性はシカゴ (Chicago) で働いています。

_____ 【 】

□ (2) 私はとても幸せでした。

_____ 【 】

□ (3) 彼女は客室乗務員 (a flight attendant) になりました。

_____ 【 】

□ (4) 彼はサッカーが好きです。

_____ 【 】

□ (5) その男性は多くの友人をパーティーに招待しました。

_____ 【 】



ポイント SVCOMのそれぞれの意味

Sはsubject(主語), Vはverb(動詞), Cはcomplement(補語), Oはobject(目的語), Mはmodifier(修飾語句)の頭文字です。



文型 ② (SVOO)

ここでは第4文型を学習します。第4文型は〈主語(S)+動詞(V)+目的語(O)+目的語(O)〉です。1つめのOにはおもに「人」、2つめのOにはおもに「もの」がきて、文全体は「人にものを～する」のような意味になります。

He gave me a jacket. (彼は私にジャケットをくれました)
 S V O O

Mr. White taught them English. (ホワイト先生は彼らに英語を教えました)
 S V O O

Q1 各文の下線の下にS/V/O/O/Mの区別を記入しなさい。(4点×5=20点)

- (1) My grandmother gave me some books.
 () () () () () (私の祖母は数冊の本を私にくれました)
- (2) He taught me English last year.
 () () () () () (彼は昨年、私に英語を教えました)
- (3) My father told me the story about the town.
 () () () () () (父は私にその町の話をしました)
- (4) She showed me some pictures.
 () () () () (彼女は数枚の写真を私に見せました)
- (5) He sent me a couple of e-mails.
 () () () () (彼は私に2, 3通のメールを送りました)

Q2 次の日本語に合うように、()内の語句を並べかえなさい。(6点×5=30点)

- (1) 私の先生は私に、数枚の書類を見せました。
 My teacher (documents / me / showed / some).
 My teacher _____.
- (2) その先生は数年前、私に英語を教えました。
 The teacher (me / taught / English) a few years ago.
 The teacher _____ a few years ago.
- (3) その女性は私に、いくつかの鉛筆と消しゴムをくれました。
 The woman (some pencils / gave / me / and erasers).
 The woman _____.
- (4) 店長は彼の従業員にメールを送りました。
 The manager (e-mails / sent / his workers).
 The manager _____.
- (5) 私たちの祖父は私たちに、戦争の話をしました。
 Our grandfather (told / the story / about the war / us).
 Our grandfather _____.

Q3 SVOOの文型を使って、次の日本語を英語に直しなさい。(10点×5=50点)

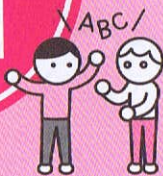
- (1) 私の母は私にケーキを1つ作りました。

- (2) 私の先生は昨日、私に英語を教えてくださいました。

- (3) その先生は私に数枚の書類をくれました。

- (4) 彼女は私に1通の手紙を書きました。

- (5) 私の父は私に、ある古い物語を話しました。



文型 ③ (SVOC)

5つめの文型の第5文型は、〈主語(S)+動詞(V)+目的語(O)+補語(C)〉です。この文では、O=Cの関係になります。この文型では、make O C「OをCにする」と find O C「OがCだとわかる」という代表的なものに絞って練習します。

He often makes me happy. (彼はよく私を楽しくさせます)
 S V O C

I found him a soccer player. (私は彼がサッカー選手だとわかりました)
 S V O C

Q1 各文の下線の下にS/V/O/Cの区別を記入しなさい。(4点×5=20点)

- (1) I made you happy.
 () () () () (私はあなたを幸せにしました)
- (2) His behavior made his father angry.
 () () () () (彼の行動は彼の父親を怒らせました)
- (3) She found the book interesting.
 () () () () (彼女はその本がおもしろいとわかりました)
- (4) We found the data useful.
 () () () () (私たちはそのデータが役立つとわかりました)
- (5) The machine made my life convenient.
 () () () () (その機械は私の生活を便利にしました)

Q2 次の日本語に合うように、()内の語句を並べかえなさい。(6点×5=30点)

- (1) そのニュースは私たちを喜ばせました。
 The news (us / made / happy).
 The news _____
- (2) 彼の考え方は彼の両親を悲しませるでしょう。
 His way of thinking (his / will / make / sad / parents).
 His way of thinking _____

- (3) その女性たちは、その本がとてもおもしろいとわかりました。
 The women (found / books / very interesting / the).
 The women _____
- (4) 私たちのチームは、その情報がとても役に立つとわかりました。
 Our team (very / found / information / useful / the).
 Our team _____
- (5) その考え方が、私たちをととても裕福にしました。
 The ways of thinking (made / rich / us / very).
 The ways of thinking _____

Q3 次の日本語を英語に直しなさい。(10点×5=50点)

- (1) 私は彼女を幸せにしたいです。

- (2) 私たちは、彼の話がとても役に立つとわかりました。

- (3) その技術 (technology) は、私たちの生活をとても便利にしました。

- (4) その女性は、この本がとてもおもしろいとわかりました。

- (5) 私たちの考え方は私たちを裕福にするでしょう。



ポイント そのほかの動詞を使った第5文型

① call O C (OをCと呼ぶ)

We call the boy Taku. (私たちはその少年をタクと呼びます)
 S V O C

② name O C (OをCと名付ける)

They named their baby Emily. (彼らは赤ちゃんをエミリーと名付けました)
 S V O C



形式主語の文

名詞的用法の不定詞(セクション48)を主語に使うと、To study English is fun for me.(英語を勉強するのは私にとって楽しみです)という文を作れます。しかし、英語ではふつう、長い主語を好みません。そのため、真の主語の To study Englishを It という「仮の形式的な主語」に置きかえ、真の主語を文末に置くことがあります。It をこのように使った文を「形式主語の文」と呼びます。

To study English is fun for me.

It is fun for me to study English.

形式主語

真の主語

不定詞の前の for ~ は「不定詞の意味上の主語」と呼ばれ、「だれが」to 以下の動作をするのかを示しています。

Q1 次の文の()内の正しいほうを選び、○で囲みなさい。(4点×5=20点)

- (1) うそをつくことは悪いことです。
It is bad (to tell / to telling) a lie.
- (2) あなたが熱心に勉強をすることは重要です。
It is important for you (to studying / to study) hard.
- (3) 他人の悪口を言うことはよくないことです。
It is not good (to speak / for speak) ill of others.
- (4) 彼女がそこへ1人で行くことは、とても簡単でした。
It was very easy (for her to going / for her to go) there alone.
- (5) あなたは医者に見てもらふことが必要です。
It is necessary (for you to see / to you for seeing) a doctor.

Q2 次の日本語に合うように、()内の語句を並べかえなさい。(6点×5=30点)

- (1) 他人の手助けすることはよいことです。
(is / it / to / good / help) other people.
_____ other people.
- (2) 私たちが外国語を習得することは難しいです。
(difficult / is / for / us / learn / it / to) a foreign language.
_____ a foreign language.
- (3) あなたが1人でそこへ行くことは難しいです。
(difficult / for / it / you / go / there / is / to) by yourself.
_____ by yourself.
- (4) 私たちは自分たちの体を大事にすることが重要です。
(to / ourselves / it / us / is / take care of / important / for).
_____.
- (5) 何かについて不平を言うことは、よいことではありません。
(to / something / is / about / not / complain / good / it).
_____.

Q3 次の日本語を英語に直しなさい。(10点×5=50点)

- (1) お年寄り(elderly people)を助けることはよいことです。

- (2) あなたたちが外国語を学ぶことは役に立ちます。

- (3) 彼がそこに1人で行くことは難しいことではありません。

- (4) 熱心に勉強することは重要です。

- (5) 他人の悪口を言うことはよいことではありません。



疑問詞 + to + 動詞の原形

how to swim (泳ぎ方) のように、〈疑問詞 + 不定詞 (to + 動詞の原形)〉で、1つの意味のカタマリを作ることができます。I don't know のあとに、代表的な4つの表現を続けた例文を見てみましょう。

- I don't know
- what to do.** (何をすべきかがわかりません)
 - how to cook fish.** (魚を料理する方法がわかりません)
 - where to go tomorrow.** (明日、どこへ行くべきかがわかりません)
 - when to see you.** (いつあなたに会うべきかがわかりません)

Q1 次の文の()内の正しいほうを選び、○で囲みなさい。(4点×5=20点)

- (1) 私は次に何をすべきかわかっています。
I know (what to do / what do) next.
- (2) 彼は私に、店で何をかうべきかをたずねました。
He asked me (what to buying / what to buy) at the store.
- (3) あなたは魚を料理する方法を知っていますか。
Do you know (how to cooking / how to cook) fish?
- (4) 私たちはどこで卵をかうべきか知りたいです。
We want to know (where to buy / where buy to) eggs.
- (5) あなたはいつ計画を公表すべきかを知っていますか。
Do you know (when announce to / when to announce) the plan?

Q2 次の日本語に合うように、()内の語句を並べかえなさい。(6点×5=30点)

- (1) 私の息子は次に何をすべきかを私にたずねました。
My son asked me (to / what / do / next).
My son asked me _____.
- (2) 私はあの店で何をかうべきかわかっています。
I know (at that store / to / what / buy).
I know _____.
- (3) 彼らは外国語を習得する方法を知っていますか。
Do they know (a / learn / how / foreign language / to)?
Do they know _____?
- (4) 彼女は来年の夏にどこへ行くべきかを決めました。
She decided (next summer / to / where / go).
She decided _____.
- (5) 私たちはいつ私たちのビジネスを始めるべきかわかりません。
We don't know (to / our / when / start / business).
We don't know _____.

Q3 次の日本語を英語に直しなさい。(10点×5=50点)

- (1) 私は彼に何を言うべきかわかっています。

- (2) あなたはその店で何をかうべきかわかっていますか。

- (3) 彼らは私にどこへ行くべきかたずねました。

- (4) 私たちは両親に、どこで卵を買えばよいのかをたずねました。

- (5) 私たちはいつ勉強をすべきなのかわかりません。



too ~ to ... と ~ enough to ...

不定詞を使った別の表現を2つ学習しましょう。

1. I'm **too busy to see you.** (私は忙しすぎてあなたに会えません)

〈too + ~ (形容詞・副詞) + to ... (動詞の原形)〉は、「とても~なので、…できない」、もしくは「…するには~すぎる」という意味になります。

2. He is **kind enough to help elderly people.**

(彼はお年寄りの手助けをするほど親切です)

〈~ (形容詞・副詞) + enough to ... (動詞の原形)〉は、「…するほど~だ、…するには(十分に)~だ」という意味になります。

Q1 次の文の()内の正しいほうを選び、○で囲みなさい。(4点×5=20点)

- (1) 彼女はとても忙しいので、私たちに連絡を取れません。
She is (too busy / very busy) to contact us.
- (2) そのかばんはとても重かったので、私には運べませんでした。
The bag was (very heavy / too heavy) for me to carry.
- (3) その男性はとても早口で話したので、私たちは理解できませんでした。
The man spoke (too fast / very fast) for us to understand.
- (4) この問題は解くには十分易しかったです。
This question was (easy enough / enough easy) to solve.
- (5) その男性は親切なことに、お年寄りの女性を助けました。
The man was (kind enough / enough kind) to help an elderly woman.

Q2 次の日本語に合うように、()内の語句を並べかえなさい。(6点×5=30点)

- (1) 私の母はとても疲れているので、これ以上働きません。
My mother is (tired / too / work / to) any more.
My mother is _____ any more.
- (2) そのスーツケースはとても重かったので、その女の子には運べませんでした。
The suitcase was (too / to / the girl / heavy / carry / for).
The suitcase was _____.
- (3) その若い女性はとても早口で話したので、彼らは理解できませんでした。
The young woman spoke (fast / to / them / too / understand / for).
The young woman spoke _____.
- (4) これらの問題は私たちが解けるほど簡単でした。
These questions were (us / solve / to / enough / easy / for).
These questions were _____.
- (5) そのソファは私が運べるほど軽いものでした。
The sofa was (enough / me / for / carry / to / light).
The sofa was _____.

Q3 次の日本語を英語に直しなさい。(10点×5=50点)

- (1) その女性は忙しすぎて、よく眠れませんでした。

- (2) 私たちはとても疲れているので、これ以上働きません。

- (3) この問題 (question) は難しすぎて、私たちに解け (solve) ません。

- (4) その机は私が運べるほど軽いものでした。

- (5) その女性はお年寄りの男性を手助けするほど親切でした。



want [would like] + 人 + to + 動詞の原形

ここからは、いくつかの動詞の重要な使い方を学習します。まず、want という動詞です。「私はこのケーキを食べたいです」は I want to eat this cake. ですが、「私はあなたにこのケーキを食べてもらいたいです」と言いたいときには、want と to の間に you を入れ、I want you to eat this cake. と表現します。この文を少ししていねいな表現にしたいときは、want の代わりに would like を使いましょう。

I want to eat this cake. (私はこのケーキを食べたいです)

I want you to eat this cake. (私はあなたにこのケーキを食べてもらいたいです)

I would like you to eat this cake.
(私はあなたにこのケーキを食べさせていただきたいのですが)

Q1 次の文の()内の正しいほうを選び、○で囲みなさい。(4点×5=20点)

- (1) 私は、自分の子どもたちに幸せになってもらいたいです。
I (want my children to be / want my children be) happy.
- (2) あなたのお母さんはあなたに、真実を言ってもらいたいです。
Your mother (wants you tell / wants you to tell) the truth.
- (3) 彼らはあなたに、旅行のキャンセルをしてもらいたくありません。
They don't (want you to cancel / want you cancel) the trip.
- (4) 私はあなたに、すぐに電話をしていただきたいのですが。
I (would like you call / would like you to call) me soon.
- (5) 私たちはあなたのチームに、試合に勝っていただきたいのですが。
We (would like your team to win / would like your team win) the game.

Q2 次の日本語に合うように、()内の語句を並べかえなさい。(6点×5=30点)

- (1) 彼女はあなたに、正直でいてもらいたいです。
She (be / to / wants / you / honest).
She _____.
- (2) 私はあなたに、幸せを感じてもらいたいです。
I (you / feel / happy / want / to).
I _____.
- (3) 彼らはあなたに、夢をあきらめてほしいと思いません。
They don't (want / to / give up / you / your dream).
They don't _____.
- (4) 私はあなたに、私と連絡を取っていただきたいのですが。
I (you / would like / contact / me / to).
I _____.
- (5) 私たちはそのボクサーに、次の試合は勝っていただきたいと思っています。
We (the next match / win / the boxer / would like / to).
We _____.

Q3 ()内の語を使って、次の日本語を英語に直しなさい。(10点×5=50点)

- (1) 私はあなたに、幸せになってもらいたいです。(want)

- (2) 私たちは彼らに、正直になっていただきたいと思っています。(would like)

- (3) 彼らは私に、海外 (abroad) に行ってほしいと思いません。(want)

- (4) 私はあなたたちに、夢を持っていただきたいのですが。(would like)

- (5) 私たちはあなたのチームに、次の試合に勝ってほしいと思っています。(want)



tell [ask] + 人 + to + 動詞の原形

前のセクションの〈want+人+to+動詞の原形〉の want を tell や ask に変えると、次のような表現ができます。

My parents told me to come back early.
(両親は私に、早く戻ってくるように言いました)

Mika asked me to help her with her homework.
(ミカは私に、彼女の宿題を手伝うよう頼みました)

want / tell / ask はすべて、後ろに不定詞を取り、どれも、「(人) に対してある動作をやってもらうように促す」という意味合いになります。日本語訳を丸暗記する前に、3つの語のこの共通点をきちんと理解しておくといでしょう。

Q1 次の文の()内の正しいほうを選び、○で囲みなさい。(4点×5=20点)

- (1) 先生は私たちに、正直であるように言います。
My teacher (tells us to be / tells us be) honest.
- (2) 彼は私たちに、すぐに戻ってくるように言いました。
He (told us to coming / told us to come) back soon.
- (3) 私たちの先生は私たちに、宿題をするように言いました。
Our teacher (told us to do / told our doing) our homework.
- (4) 彼女はいつも息子に、部屋を掃除するように言います。
She always (tells her son to clean / tells her son clean) his room.
- (5) 彼らは娘に、手紙を書くように言いました。
They (told their daughter to write / told their daughter write) a letter to them.

Q2 次の日本語に合うように、()内の語句を並べかえなさい。(6点×5=30点)

- (1) その先生は彼に、お年寄りに親切にするように言いました。
The teacher (be / him / told / kind / to) to elderly people.
The teacher _____ to elderly people.
- (2) 私はあなたに、もっと一生懸命勉強するように頼みました。
I (study / you / harder / asked / to).
I _____.
- (3) 私の父はいつも私に、たくさん努力するように言います。
My father always (me / a lot of / efforts / tells / to / make).
My father always _____.
- (4) 私の母はしばしば私に、私の部屋を掃除するように言います。
(my room / often tells / clean / me / to / my mother).
_____.
- (5) 彼らは私たちに、メールを送ってくるように頼みました。
(to them / us / asked / they / send / to / an e-mail).
_____.

Q3 次の日本語を英語に直しなさい。(10点×5=50点)

- (1) 彼女は私に、すぐに (soon) 家に帰ってくるように頼みました。
_____.
- (2) 私の両親はいつも私に、たくさん努力するように言います。
_____.
- (3) 私たちの先生は私たちに、教室 (classroom) を掃除するように頼みました。
_____.
- (4) 私の父は私に、もっと一生懸命勉強するように言いました。
_____.
- (5) 私の母親は私たちに、お年寄りに親切にするように言いました。
_____.



使役動詞と知覚動詞

make や let などの使役動詞は、〈主語 + 使役動詞 + 人 + 動詞の原形 ~.〉という形で使います。たとえば、

My mother made me clean the room. (母は私に部屋を掃除させました)

My parents let me go alone. (両親は私に一人で行かせました)

という文を作ることができます。make は「(〜がやりたくないことを強制的に)させる」、let は「(〜がやりたいことを許可して)させる」というちがいがあります。

次に、see, hear, feel などの知覚動詞も、使役動詞と同じように〈主語 + 知覚動詞 + 人 + 動詞の原形 ~.〉の形にして、

I heard our teacher sing a song. (私は先生が歌を歌うのを聞きました)

という文を作ることができます。see を使えば「…が〜するのを見る」、feel を使えば「…が〜するのを感じる」となります。

使役動詞や知覚動詞が過去形になっても、「人」のあとの動詞は原形のままであることに注意しましょう。

Q1 次の文の()内の正しいほうを選び、○で囲みなさい。(4点×5=20点)

- (1) 私の父は私に海外留学をさせました。
My father (made me to study / made me study) abroad.
- (2) 私たちの先生は私たちに休憩を取らせました。
Our teacher (let us take / let us to take) a break.
- (3) 彼女は若い男性が歌を歌うのを見ました。
She (saw a young man sing / saw a young man sang) a song.
- (4) 私たちにはミュージシャンがバイオリンを弾くのが聞こえました。
We (heard a musician played / heard a musician play) the violin.
- (5) その男性はだれかが彼の背中に触れるのを感じました。
The man (felt someone touch / felt someone to touch) his back.

Q2 次の日本語に合うように、()内の語句を並べかえなさい。(6点×5=30点)

- (1) 私の母はまもなく、私を海外に行かせました。
My mother (abroad / me / made / go) soon.
My mother _____ soon.
- (2) 店長は私たちに休暇を取ることを許可しました。
The manager (a / us / let / take / day) off.
The manager _____ off.
- (3) 彼女は、彼女の小さな息子がボール遊びをするのを見ました。
She (her / saw / play / little son) with a ball.
She _____ with a ball.
- (4) 私たちにはコメディアンがジョークを言うのが聞こえました。
We (heard / comedian / a / tell) a joke.
We _____ a joke.
- (5) その女性はだれかが彼女の手に触れるのを感じました。
The woman (her / felt / someone / touch / hands).
The woman _____.

Q3 次の日本語を英語に直しなさい。(10点×5=50点)

- (1) 父は私に勉強させました。(make を使って)

- (2) 私たちは彼を海外に行かせました。(let を使って)

- (3) 私たちは彼女が郵便局 (post office) に入る (enter) のを見ました。

- (4) 彼らには、私が歌を歌うのが聞こえました。

- (5) その男性はだれかが自分の頭に触れるのを感じました。

出題範囲 セクション69~87

1 次の()に入れるのに適当な語句を, []内から選びなさい。(2点×5=10点)

- (1) その小説は, ある有名な小説家によって書かれました。
The novel () by a famous novelist.
[was written / were writing / wrote]
- (2) 彼女は沖縄に2回行ったことがあります。
She () Okinawa twice.
[have been to / has been to / has been]
- (3) 私たちは彼らに, すべきことを知っていただきたいです。
We would like them to know (). [what to do / do / to do]
- (4) あなたが慎重にそれを考えることが大切です。
It is important () to think of it carefully.
[to you / of you / for you]
- (5) その机は木でできていました。
The desk was made () wood. [for / of / into]

2 各文の下線の下にS/V/O/C/Mの区別を書きなさい。(2点×5=10点)

- (1) The man is very tall.
() () ()
- (2) My father has lived in Thailand for three years.
() () () ()
- (3) The man gave his wife a good present yesterday.
() () () () ()
- (4) Smartphones made our life more comfortable.
() () () ()
- (5) The woman drew a picture of Mt. Fuji.
() () () ()

3 次の文を指示に従って書きかえなさい。(6点×4=24点)

- (1) Your parents have lived in Nara for almost 20 years. (疑問文に)

- (2) The train has already left Osaka Station. (否定文に)

- (3) These glasses were made in China. (疑問文に)

- (4) Your brother has visited Beijing twice. (下線部が答えとなる疑問文に)

4 次の日本語に合うように, ()内の語句を並べかえなさい。(6点×4=24点)

- (1) 私たちが外国語を学習することは重要なことです。
(to / important / it / for us / is / a foreign language / study).

- (2) 彼はとても忙しく, 彼の先生と連絡を取ることができませんでした。
(was / busy / to / his / teacher / he / too / contact).

- (3) 私の父はいつも私たちに, 他人に親切にしてくださいと言います。
(to others / my father / to / always tells / us / be / kind).

- (4) 私の母は彼に, 私に謝罪させました。
(made / mother / me / apologize / him / to / my).

5 次の日本語を英語に直しなさい。(8点×4=32点)

- (1) あなたは何をすべきかわかりますか。

- (2) 私は彼と知り合って5年になります。

- (3) 私たちには, 私たちの子どもたちが歌を歌うのが聞こえました。

- (4) あなたは今までに何回, 彼に会ったことがありますか。
